

令和4年度 登米市水道事業外部評価について

登米市水道事業委託業務における、受託者の適正な業務執行状況の把握と業務の内容を適切に評価することを目的として、受託者との間で合意されたサービスが安全かつ適正な水準で確実に実施されているか確認するとともに、サービス向上の観点から業務の実施過程で生じた課題を把握し、委託先等と継続的に業務改善を行っていくため第三者による外部評価（モニタリング）を実施しました。

1. 評価対象委託業務

外部評価は「登米市水道事業浄水施設等管理運転業務」及び「登米市水道事業配水施設等維持管理業務」を評価対象としました。

詳細については、以下のとおりです。

2. 外部評価の進め方

(1) 資料等の説明

委託者より外部評価の目的等及び評価の視点並びに手順と回数、評価の基準についての説明。

(2) 受託業者からの報告

受託業者から評価期間の委託業務実施内容に伴う報告書の説明。

(3) 質疑応答・議論

業務実施内容について、委員から受託者に対し質問を行い、更に詳細な業務内容を聞き取り確認。

(4) 採点

全委員の合意の上、項目毎に採点を実施。

【登米市水道事業浄水施設等運転管理業務】

1 実施日：令和4年8月24日（水曜日） 午前9時00分 ～ 午後12時00分

2 会場：登米市役所登米総合支所 2階 201会議室

3 実施体制

登米市水道事業外部評価委員会委員4名で実施しました。委員名簿は下記のとおりです。

番号	氏名	選任区分	役職
1	やま だ かつ ひろ 山 田 一 裕	登米市上水道事業運営審議会会長 (東北工業大学工学部環境エネルギー学科教授)	委員長
2	おお さわ てる き 大 澤 照 樹	石巻地方広域水道企業団推薦	副委員長
3	おい かわ ゆ み こ 及 川 由美子	登米市上下水道事業運営審議会委員	委員
4	きた の もり やす 北 野 守 康	公益社団法人日本水道協会推薦	委員

4 評価期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

5 評価結果

評価結果及び、委員会からの意見は以下のとおりです。

(1) 評点：130点/229点（最大配点）

(2) 評価結果

評価結果 概ね良好

滞りなく日々の運転管理を行っており、地震対応等も含めた対応をとっていることは評価できる。

(3) 評価項目に対する意見等

①業務実施状況について

(ア) 水道施設を多く抱え、経年劣化した設備も多い中でトラブルがあまり発生せずに運転管理を行っており、積極的にアピールして頂きたい。

②水質検査業務の状況について

(ア) 厚生労働省の水質検査精度管理は行っているが、内部精度管理の実施状況及

び妥当性評価について具体的に報告されたい。

③ 教育と訓練の状況について

(ア) 電気関係の点検等を行う際は、安全管理をしっかりと行って頂きたい。

④ 業務従事者の教育状況について

(ア) 水質検査において、欠員が出た場合のバックアップ体制、よりリスクを減らすため、広範囲に携われる人材を水質検査の勉強会を通じて増やしてほしい。

⑤ 休日・夜間における電話・訪問者への対応体制と状況について

(ア) 休日・夜間の漏水等の受付対応は重要と認識するとともに、具体的に報告されたい。

⑥ 業務に対する提案について

(ア) 提案を行う場合は、グラフや写真等を活用するなどして具体的に報告されたい。

【登米市水道事業配水施設等維持管理業務】

1 実施日：令和 4年 8月24日（水曜日） 午後1時00分 ～ 午後4時00分

2 会 場：登米市役所登米総合支所 2階 201会議室

3 実施体制

登米市水道事業外部評価委員会委員4名で実施しました。委員名簿は下記のとおりです。

番号	氏 名	選 任 区 分	役 職
1	やま だ かず ひろ 山 田 一 裕	登米市上水道事業運営審議会会長 (東北工業大学工学部環境エネルギー学科教授)	委 員 長
2	おお さわ てる き 大 澤 照 樹	石巻地方広域水道企業団推薦	副委員長
3	おい かわ ゆ み こ 及 川 由美子	登米市上下水道事業運営審議会委員	委 員
4	きた の もり やす 北 野 守 康	公益社団法人日本水道協会推薦	委 員

4 評価期間：令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日

5 評価結果

評価結果及び、委員会からの意見は下記のとおりです。

(4) 評点： **143点** / 248点 (最大配点)

(5) 評価結果

評価結果 概ね良好

業務は滞りなく進められていることは理解できるが、その取り組み状況を積極的にアピールして頂きたい。

(6) 評価項目に対する意見

①SDGsの取組状況について

(ア) (ア) 社会的貢献として17のゴールだけでは中身が見えてこないため、個々のゴールに対してターゲットを当てはめて、過年度以前の実績と当年度の実績を分けて報告されたい。

- ② 業務従事者の健康管理をはじめとする雇用状況について
 - (ア) 定期的に取り組んでいるが、当年度の内容について、実績を具体的に報告されたい。

- ③ 業務実施状況について
 - (ア) 今年度の実績が明確になっていないため、今後は数値化するなど取り組みについて具体的に報告されたい。

- ④ 緊急工事施工業務の状況について
 - (ア) 漏水工事等作業を行う際は、安全管理に配慮するように心がけてほしい。

- ⑤ 漏水調査業務について
 - (ア) 日常的な業務と、非日常的（災害等）な業務を分けて報告を作成するとともに、非日常的な要因があった業務内容を整理し報告されたい。

 - (イ) 無効水量について、浄水場毎の水道管の延長に対する割合や、漏水発生頻度の多い地域性等の特徴等、分析を行い報告されたい。

 - (ウ) 無効水量の原因と予防的に水量を減らすような改善策の提案や、具体的な行動、必要な経費等については上下水道部と協議しながら確実に経営資源が無駄にならないように検討して頂きたい。